

## 公益財団法人山口大学後援財団「学生支援特別事業」 [平成28年度成果報告書]

平成29年4月10日

公益財団法人山口大学後援財団理事長 殿

【申請者】山口大学大学教育機構長

福田 隆真 印

下記のとおり成果報告書を提出します。

## 1. 平成28年度の概要と成果

(事業目的名毎に実施した事業の概要及び成果を具体的に記載してください。)

## (1) 事業目的(1)名称: (2) 学生の社会人基礎力育成事業

## 1) 実施事業名1: 学生支援センター&amp;学生団体コラボ企画「学生協働ML連携展学習バスツアー」

概要: 学生団体「学生協働」が企画実施。平成28年11月20日に萩市立萩図書館を見学、至誠館大学附属図書館、山口学芸大学図書館、山口大学総合図書館のML連携展(山口県大学ML(ミュージアム・ライブラリー)連携特別展)を観覧し、職員との交流をもった

成果: 学術的な知見を高めること、および、職員との交流を通じて職業観を育みキャリア学習につなげることを目的として企画し、学生自らが学ぶ場を創出した。学生11名、職員4名が参加した。

## 2) 実施事業名2: 学生支援センター&amp;学生団体コラボ企画「IT業界をめざす学生情報交換会」

概要: 学生団体「IT就活研究会」が企画実施。平成29年1月17日に常盤キャンパスで開催された情報に特化した学内業界・企業研究会“情報day”に吉田キャンパスから参加。IT業界研究セミナーに参加し、常盤キャンパス学生との情報交換の場をもった。

成果: 活動を通して、IT業界の就職活動について学ぶ場を学生自らが創出した。吉田キャンパスからは8名の学生が情報dayに参加した。

## 3) 実施事業名3: 学生支援センター&amp;学生団体コラボ企画「身だしなみ&amp;メイク講座」

概要: 学生団体「女子就活研究会」が企画実施。平成29年2月15日に女子学生の関心が高いへア&メイク講座を開催し、活動の輪を広げた。

成果: 就職活動を頑張る女子学生が集い、学び、交流する場を学生自らが創出した。2回開催し「基礎基本編」には50名、「就活実践編」には70名が参加した。

## 4) 実施事業名4: 学生支援センター&amp;学生団体コラボ企画「キャリアアップセミナー講演会」

概要: 学生団体ジコピーが企画実施。「キャリアアップセミナー」と題し主に就職活動前(1~3年、M1)の学生を対象に平成29年2月10日に開催した。学生が自らのキャリアについて真剣に考えるきっかけを作り、学生同士がキャリアについて議論する場を設けた。

成果: 社会に出た自分をイメージし自己を振り返り、改善する事で、有意義な学生生活を送り、キャリアに対する意識の向上につながった。約60名が参加した。